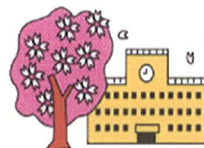




新田中だより

倉敷市立新田中学校 学校だより



令和5年
4月13日
第1号

令和5年度がスタートしました

令和5年度の1学期始業式は、4年ぶりに体育館に生徒が集まり行うことができました。まだまだ換気、手洗いなどのコロナ感染対策は続けていきますが、4月1日より「学校でのマスク着用や給食の黙食などは求めない」とコロナ対応も変わってきています。その都度、状況判断しながら充実した教育活動ができるような学校運営を考えていこうと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

7日（金）の始業式では、私の2回目の岡山マラソン挑戦の様子も伝えながら、「ライバルは昨日の自分」という話をしました。そして、昨日の自分をライバルにして、自分が思うことをがんばってみませんか？と呼びかけました。

12日（水）の入学式では、「元気がある学校」と「気持ちのよい学校」について話をしました。失敗を恐れてチャレンジしなければ、何もしないうちに中学校生活は終わってしまいます。いろいろなことにチャレンジし、そのたびに小さな失敗を繰り返し、それを克服する人のほうが強くなれます。そんな人がたくさんいる学校が「元気がある学校」です。また、失敗した人、間違えた人を笑わないようにしましょう。困っている人は助けてあげましょう。しっかりとあいさつをしましょう。人に思いやりをもって接しましょう。生徒一人一人が人のことを気遣い、相手のこと全体のことを考えられる学校が「気持ちのよい学校」です。734名の全校生徒と60名の教職員全員で新田中学校を「元気がある学校」「気持ちのよい学校」にしていく。それが私の願いです。

G7倉敷こどもサミットが開催されました

3月4日（土）マービーふれあいセンターにて、G7倉敷こどもサミットが開催され、倉敷市内28校の代表が集まりました。「働くこと×SDGs～働きやすい社会にするために 今私たちにできること～」をテーマに、「G7倉敷こどもサミット宣言書2023」を作るため、熱心な協議をしていました。新田中からは〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんが参加しました。小グループに分かれてそれぞれに与えられたテーマに沿って協議し、すべてのグループが発表した後も、フリーでたくさんの意見が出されていました。その主体的に取り組む姿に感心しました。最後は意見をまとめた宣言文をサプライズで現れた加藤勝信厚生労働大臣に伊東香織倉敷市長から手渡していました。これは4月22日（土）23日（日）に倉敷アイビースクエアで行われるG7倉敷労働雇用大臣会合で披露されるそうです。

